

直播稲作情報

第4号

平成21年7月17日

庄内総合支庁農業技術普及課 (TEL 0235-64-2103)

適期に適量の穂肥を!

1 今年の直播の生育状況

- ・今年は全体的に苗立ちは良好で、その後生育はやや遅れて推移したものの6月下旬以降は回復傾向となりました。
- ・7月10日現在の生育調査結果では、平年と比較して草丈は短く、茎数は少なく、葉数は2日程度遅れています。ただし、茎数、葉数、葉色ともほぼ指標値並となっています。

直播調査圃場の生育状況 (7月10日現在)

	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	出穂期
鶴岡市馬町 (はえぬき条播)	本年	51.1	637	10.0	39.1	
	前年	52.5	752	9.9	40.7	8月13日
	平年	58.2	764	10.3	39.9	8月12日
	平年比	88	83	-0.3	-0.8	
指標値 (はえぬき条播)		55	650~800	10.0	38~40	

2 今後の管理について

適切な水管理をしましょう

- ・中干しは無効分げつ抑制や秋の地耐力向上だけでなく、土壌を酸化的にすることで根の健全化等による登熟向上の効果もあります。通常、穂肥前までに小ヒビが入る程度に中干ししましょう。
- ・中干し終了直後は走水をして根を水に慣らし、徐々に間断かんがいに移ります。通常は2日湛水して2日落水か2日湛水して3日落水を基本とします。
- ・出穂期頃は蒸散量も大きく、特に水分を必要とする時期のため湛水状態を維持します。

病害虫の発生は大丈夫ですか

- ・直播栽培は移植栽培より出穂期が遅くなりやすいため、各病害虫の防除時期には特に注意が必要です。早期発見・早期防除を基本とし、適期防除を心掛けましょう。

農薬は使用基準を守って、適正使用!

農薬の使用は、使用基準を必ず守り、使用記録を記帳しよう。

適用作物、10aあたり使用量、希釈倍率、使用時期、使用回数、収穫前日数

3 穂肥対応について

「はえぬき」条播栽培での9葉期診断結果からみた穂肥対応

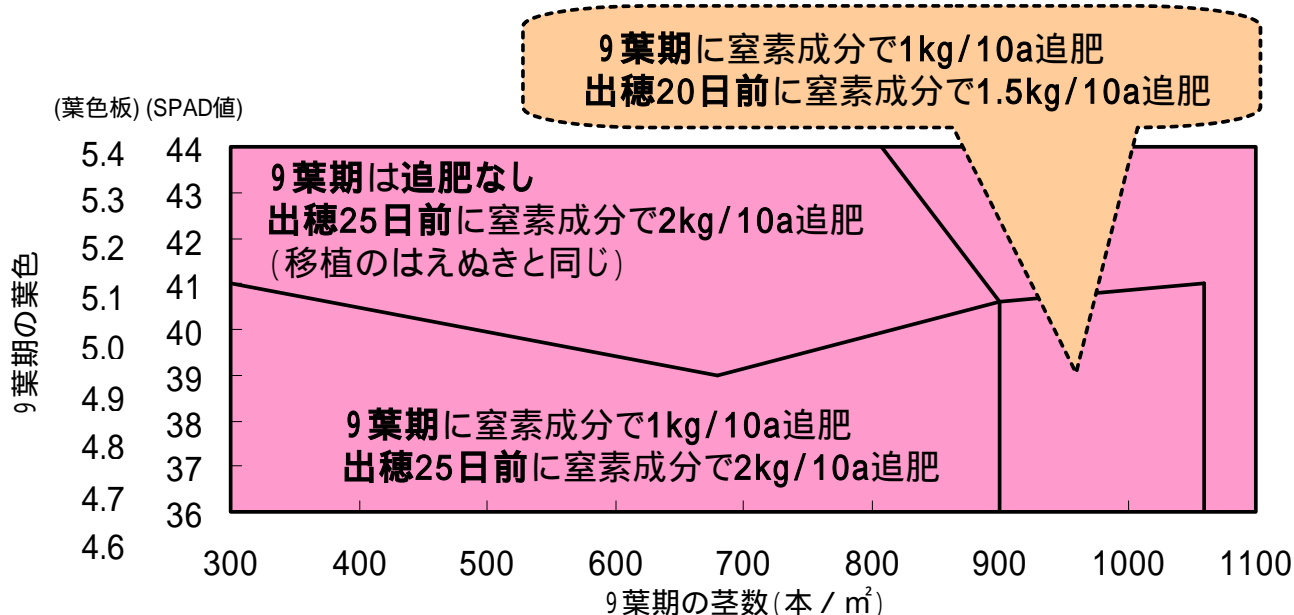


図1 壤土～砂壤土における9葉期の生育診断と追肥対応
(はえぬき、湛水条播)

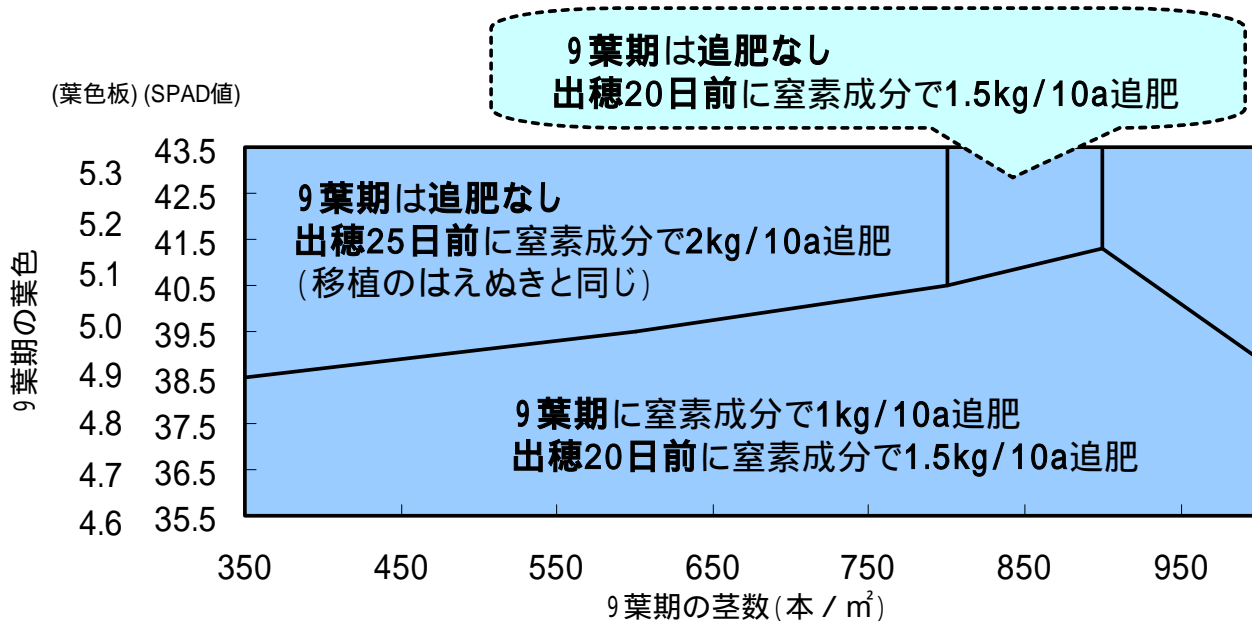


図2 軽埴土～埴壤土における9葉期の生育診断と追肥対応
(はえぬき、湛水条播)

「はえぬき」点播栽培での穂肥対応

移植栽培と同様に、出穂 25 日前に窒素成分で 2 kg / 10a の穂肥を基準とします。なお、10 葉期に茎数 700 ~ 750 本 / m²、葉色 SPAD 値 42 (葉色板 5.2) 程度の場合は出穂 20 日前に窒素成分で 1 ~ 1.5kg / 10a の穂肥とします。

その他の品種の穂肥対応

「あきたこまち」「ひとめぼれ」の直播栽培では、出穂 20 日前に窒素成分で 1.2 ~ 1.5kg / 10a の穂肥を基準 (移植栽培の基準に準じる) とします。これらの品種は倒伏させないことが最も重要となるので、移植栽培の倒伏診断を参考に、倒伏が予想される場合は減肥するなどの対応を行いましょう。